

グローバル経済の行きはよいよい帰りは恐い —政策がもたらす呼吸困難—

同志社大学大学院教授
浜^{はま} 矩^{のり}子^こ

- *安倍政権と3つの今様「通りゃんせ」
- *金融政策がもたらす呼吸困難
- *物づくりの呼吸困難の引き金は何か
- *欠落している企業倫理という言葉
- *「企業」という言葉の意味を考える
- *彼らが言う「働き方改革」の本当の狙い
- *政府が奨めるギグエコノミーとは何か
- *人づくり革命が導く「1億総動員社会」
- *踏みにじられなかった民主主義
- *今の政治は官僚機構の土台を崩している



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）
本日は皆様、よくご存じの浜先生においていただききました。通常1年ごとにお呼びしてはいますが、1年半ぐらい空きまして、ベストタ

イミングじゃないかと思うんですね（笑）。安倍政権もかなり苦しい状況になっておりますし、皆さんよくご存じの経済、金融政策については、今までのちよつと無理のある路線をひたすら走り続けているわけですね。浜先生は前から「アホノミクス」と命名されて、その後に「ど」が

含めて、世界の情勢、それから日本の今後について今日はじっくりお話しただけだと思います。それでは浜先生、よろしくお願いいたします。（拍手）

安倍政権と3つの今様「通りゃんせ」
浜 ただいまご紹介にあずかりました浜矩子でございます。今回もまたこの場にお招きをいただきまして、皆様と現下の情勢について一緒に考えていきたいと思えます。今もお話がございましており、これでもかというぐらいタイミングのいいところで呼んでいただいて（笑）、本当に幸せなことだと思っております。タイミングがいいと言えば確かにそのとおりですが、これもまた今お話がございましたように、チー